



## ドライアイ(乾性角結膜炎)ってどんな病気？



みなさま、こんにちは！だんだんと気温が上がってきて夏の気配を感じる日々ですね。湿度が上がってきたことによって症状が少し落ち着いてきたと感じている方もいるかもしれませんが、今回は「ドライアイ」のお話をします！ドライアイと聞くと目が乾く症状をいちばんに思い浮かべるかもしれませんが、**眼が疲れやすいと感じる、物がかすんで見える、眼がゴロゴロとして不快感がある**という症状もドライアイが原因となっている場合があります。

### ○ドライアイってこんな病気

眼を守るのに必要な涙の量が不足したり、涙の蒸発が早いために涙が均等に行きわたらなくなったりして眼が乾燥する病気です。高齢化や低湿度、エアコンの使用など様々な要因がありますが、パソコンやスマートフォンの使用、コンタクトレンズ装用者の増加に伴ってドライアイの患者さんも増えています。

### ○ドライアイの検査・治療方法

フローレス眼検査用試験紙という特殊な染色液で涙を染め、角結膜の涙の蒸発時間や傷を診察します。診察で先生が「眼に色を付けて傷がないか確認しますね」と言っている検査です。他には涙の量を測定するシルマーテストという検査を行う場合もあります。

症状によって異なりますが、**点眼による治療が主体**です。まぶたの中にはマイボーム腺という油を作る腺があり、そこから分泌された油が涙液の表面を覆う油の層となり涙を乾きにくくする役割をしていますが、マイボーム腺の働きがうまくいかなくなっている方には目を温める必要性と方法をお伝えしています。

眼を守ってくれる大切な涙の量が不足することにより、眼の表面に傷ができてしまうことがあります。そのままにしておくと表面だけではなく角膜や結膜にも影響を及ぼすこともあります。また、重度のドライアイにはシェーグレン症候群を伴っている場合があるので、ちょっとした症状でも何か気になることがあれば眼科を受診してくださいね。

### 院長より

ずっと先だと思っていました東京オリンピックがいよいよ今月となり、各国のオリンピック選手団が入国されるニュースをみると少しずつ実感が湧いてきました。開催方式、感染対策が議論され、未定な部分も多い中ですが、安全にそれぞれの選手やそれをサポートする方たちが力を十分に発揮できる大会になるようにと願わずにはられません。

当院を受診される患者様からもワクチン接種された報告を受けることも多くなりましたが、私たちも油断せず、これまで以上に感染対策に力を入れてまいりたいと思っております。皆様にはご不便をおかけいたしますが、引き続きよろしく願いたいと思います。

### お知らせ



祝日の変更により、7/19は通常通り診察を行い、7/22・7/23は休診となります。待ち合いの空調の温度や待ち時間のことなど、何か気になることがありましたら受付にお気軽にお声がけくださいね！

HPIにてスタッフブログも更新中です！

[morishita-eye.jugem.jp](http://morishita-eye.jugem.jp)

